

「保育園落ちた日本死ね！」

● 待機児童問題を考える

「すべての子どもの成長に必要な場」とは

『保育園落ちた日本死ね!』この春に、保育園の待機児童問題を提起した言葉です。ただ議論の方向が、「働く親が子どもを預けられる場をどう確保するか」になっている傾向が感じられます。ユニセフの視点「すべての子どもの成長に必要な場」についての論議が不足だと思えます。「unicef news vol.251」を読んで、本当にこの観点が安倍さん等には欠落しているのではと思いました。定数緩和詰め込みを民間に投げだしにして、待機児童を見た目に減らす事だけの施策、健やかな子どもの成長を願う姿勢が乏しいのでは。

「三つ子の魂百まで」脳は誕生から6歳まで

に飛躍的に発達します、幼児期の体験が、その後の学業成績や成人後の収入、社会的行動(協調性、忍耐力、人とかかわりなど)へ大きな影響があると、米シカゴ大学ヘックマン博士の研究で明らかにされています。

子どもの貧困も問題です。6人に1人が相対的貧困と発表されている、先進国でもワースト国から、世界から尊敬される国づくりを願います。

公平で持続可能な社会を築くためにも、ここにも光が当たるような施策が必要ですが「積極的平和の安倍さん」何か変えます。(国民の安心が最高の平和です)

理事長 別所義正

「すべての子どもの成長に必要な場」とは

Profile がもう 健

- 1935年 大阪市住吉区生まれ
- 大阪府議会議員四期(西成区選出)
- 郷土史家
- 大阪きづがわ医療福祉生協前理事長
- 著書「今昔木津川物語」「今昔西成百景」など

「北野天満宮」道真も権力闘争の当事者 後編

「がもう健の」次郎と友子の「びっくり史跡巡り」第9回 日記

「道真の大宰府への左遷は天皇と時平で秘密に決めた。名目的には降等であって、処罰処置ではあるが、高級官僚であることには違いはなく、流罪とは違う」次郎はつづける。「自分たちの派閥で中央をかためてしまふことが目的で、道真だけではない彼の息子たちや派閥の代表たちも一斉に追放された。しかしそれでは仕事が進まないの、数年後には追放者たちを都に戻して前官に復帰させたが、この時期まで生き長らえなかった道真は甚だ不運だったことになる」次郎はつづける。

「実は、前の天皇である上皇は現天皇に反感をもち、帝位を天皇の弟の親王にゆずらせよう」と秘密で計画を立て、その計画の中心人物が親王の夫人の父親である道真であった。天皇からすれば道真は謀反人ということになる。「しかも、時平の反対派だった時平の弟の忠平は神経戦として盛んに道真の悲惨な末路の宣伝を行い、これが効を奏したのか時平は三十九歳の若さで病死。天下は忠平に

移る。忠平の妻は道真の姪であり道真が実子同様に育てた女だったことを考えれば、一方的に時平の陰謀に乗せられた正義の士、菅原道真というイメージも大きくかわってくるのではないか」

「どっちもどっちだったのね」

最後に次郎が結論的に「なぜこれだけ天満宮がひろまったのか。怨霊に対する恐れもあると同時に、怨霊を手厚く祀ることが己の庇護神とすることができれば、その恩恵もまた絶大であるとする、きわめて、特色ある考え方が日本にはあった。忠平の例がその典型であろう」

友子。「怨霊も利用されるのね」と

「梅林の蕾もまだまだ固そう。認知症の兄が『もう一度、北野の梅が見たい』とせがむのだが、草津からの電車の旅を思うと不安があるし…」

「一緒に行きましょう」と友子はいつもやさしい。



2016 健康フェスタ



西成区 ● 浪速区 ●

大好評のスクエアステップ教室

今、西成エリアで大好評のスクエアステップ教室。25cm四方のマスを一定のルールに沿って、ステップします。一度すると次もしたくなる、楽しい「運動」です。西成区では連合町会の会館をお借りし、町会の方にもご案内したこともあり、10月5日(水)は組合員さんをはじめ、地域の方々も参加され「これは、おもしろいね」と感想を寄せてくださいました。スクエアステップは高齢者の転倒予防、認知症予防、成人の生活習慣病予防、子どもの身体機能の発達にも役立ちます。みなさん、是非お越しください。

西成区・スクエアステップ教室

開催日:毎週水曜日(12月14日まで)
時間:午前10時~11時
場所:たちばな会館(西成区花園南2-9-8)
参加費:200円
持ち物:運動しやすい上履き

浪速区・スクエアステップ教室

開催日:毎月第2・4火曜日
時間:午前11時~12時
場所:生協会館1Fなにわ晴ればれ(浪速区塩草2-2-31)

いずれも、お問い合わせは西成組合員活動部まで
TEL.06-6658-7400

クセになる?楽しく運動!スクエアステップ!



頭も身体も使って1・2…(西成)



これでいいかなあ…(浪速)



大正区 ●

大正晴ればれにフィットネスがオープン

10月1日から「大正晴ればれ」1Fでフィットネスが始まりました。ダイエット、体力向上、筋トレ、色んな要望がありましたが、それぞれの要望に応えられるフィットネスがオープン。オープン前には健康運動指導士の岡沢さんに器具の使い方など基本的なお話をしてもらいました。プレオープンの日には10の方が来られました。健康運動指導士の山本大さんがみなさんの体力を測定し、それぞれの体力に応じたメニューのアドバイスを行いました。フィットネスでは3か月に1回体力測定を行います。登録をされた方はそれぞれの時間に来て、自分の体力に合わせた

フィットネスでムリなく健康づくり

メニューでトレーニングをされています。ご自身の体力とも相談しながらフィットネスでムリなく健康づくりをしていきましょう。ぜひ一度お越しください。

大正晴ればれ フィットネス

日時:平日(月~金)
午前9時30分~午後4時30分
土曜日
午前9時30分~午後2時30分
※日・祝・お盆・年末年始は休み
場所:大正晴ればれ 1F
利用料:1回 300円
回数券(12回分) 3,000円



それぞれの体力に合わせたトレーニングで安心です

西 区 ●

第2回 西区ヘルスアップチャレンジ

9月30日(金) 14時から、西区民センターにて「第2回 西区ヘルスアップチャレンジ」を行いました。西区民センターさんとの共同企画により行うのは、これが2回目です。今回は、さらにつながりを広めた取り組みにしようということで、大阪市すこやかパートナーで連携している「一般財団法人大阪スポーツみどり財団」「SAY エイジレスバレ

つながり、広がる!

エ」「カゴメ株式会社」さんにもご協力いただき、綺麗な姿勢作りから野菜の大切さまで、健康づくりを体験いただけるものとなりました。なんと、ケーブルテレビの撮影まで!!参加については事前申込ではありませんでしたが、当日もチラシを手に健康チェックだけでもしてもらいたいとの前向きな参加もあって、盛り上がりました。

ケーブルテレビに撮影されました!



流行する
 まんこ

11月中には接種しましょう インフルエンザ予防接種

たいしょう生協診療所 所長
 鈴木昇平



暑かった夏も終わり、気温の変化
 が大きい季節ですが、皆様いかがお
 過ごしでしょうか。本稿では、インフ
 ルエンザ感染症、ノロウイルス腸炎
 などが流行する冬を控え、感染症予
 防についてお伝えしたいと思います。

感染症予防のためには、衛生面の
 心がけ、体調管理、ワクチン接種、の
 3つが大切です。

予防のポイント

衛生面の心がけは、手洗いがまず
 大切です。ノロウイルスは非常に感
 染力が強く、ごく少数のウイルスが
 口から入るだけで感染すると言われ
 ています。流行期では人が多数集ま
 る場所(病院や交通機関)で、何らか
 の経路で手にウイルスがつく可能性

があります。ノロウイルスは通常の
 アルコール(手ピカジェルなど)では
 駆除できません。水でしっかりと洗
 い流すことが大切です。



運悪く風邪を引いてしまった際
 は、マスクをしたり、咳が出る際は口
 を覆うなどして「咳エチケット」を励
 行しましょう。マスクの本来の効果
 は「人にうつさない」ことです。「うつ
 されない」効果は乏しいと言われて



います。一人一人が「咳エチケット」
 を守り、感染症の流行を防ぎましょ
 う。

ワクチン接種対象者

普段からの体調管理も感染症予防
 には大切です。感染症に罹りやすく、
 重症化しやすい人は仕事などで忙し
 く休めない人、疲れている人、幼児や
 高齢者、妊婦、そして糖尿病など慢性
 疾患を持っている人です。



インフルエンザ予防については、
 そういった人、またはそういった人
 をご家族に持っている人は、特にワ

クチン接種が大切になります。
ワクチン接種の重要性
 インフルエンザワクチンはインフ
 ルエンザの発症のそのものは防御で
 きませんが、重症化や合併症の発生
 を予防する効果は証明されていま
 す。高齢者についての研究では、ワ
 クチンを接種することでインフルエン
 ザによる死亡を1/5に減少させる
 ことが報告されています。
 インフルエンザの流行は通常12月
 末〜翌年3月頃ですので、11月中ま
 での接種を完了しておくことが望
 ましいと考えます。ワクチンの効果
 は接種後2週間〜1ヶ月後にピーク
 に達し、5ヶ月程度持続し、その後
 徐々に低下すると言われています。
 ですので、ワクチンは10月中旬に接種
 可能となりますので、早めに接種し
 ておきましょう。

おたよりコーナー



■ 少ずつ秋へと近づいてきました。良い季節
 になってほしいです。秋よ来い。
 西成区・金元 美根子さん

■ 本が大好きな我が家、図書カードが大活躍
 です。又、当たると嬉しいなあ。庶民の家計の助
 つ人です。
 大正区・たぬぎさん

■ まちがいさがし、いつも楽しんでます。応
 募は2回目です。今回の敬老の日はやさしくつ
 たです。
 西成区・太田 昭子さん

■ まだまだ日中は暑いですが、「みらい」を届け
 ている方々お身体に気を付けて下さい。
 大正区・福元 美智子さん

■ なつやすみが終わって二学期が始まりました
 二学期もばんぎょうがんばります。
 大正区・渡口 沙那さん

■ 新しい病院でうれしい。広すぎて迷子になり
 そうです。内科と歯科と一緒に楽しいです。
 大正区・ヒロちゃんさん

■ 今回のまちがいさがし、64歳になる母と2人
 でした。頭のトレーニングになりました。
 港区・中井 美幸さん

■ 9月の「小規模多機能にじの家」についての
 記事はこれからの私達夫婦にとっては大変
 役に立つ事でした。一覧表は大切に保管してい
 ざという時の参考にしようと思います。
 大正区・小阪 多恵子さん

■ 今年は台風発生件数は少ないものの上陸
 件数は多く各地で多大な被害が出ています。夏
 の疲れが出てくる時期です。お互いに健康に留
 意しましょう。
 港区・川原 重信さん

■ 八十年になります。まだまだ元気と思っ
 ています。電動アシストでメール便の配達を定年
 後、始めましたが14年になります。若いもまだ
 まだ働く意欲のある人は多いのに職場がないの
 声も多い。こういう高齢者に職を与えるのも社会
 の流れのひとつかも。大正区・元氣なじいさん

■ 天保山公園、今や東京銀座の賑わいとなつて
 います。朝早くから夜遅くまで人で一杯。若者、
 子どもは勿論、年寄りまで男女を問わず全員ス
 マホ片手に「ポケモン探し」に懸命です。当地に
 住んで50年、今までこんなことはありませんで
 した。きっと公園の主、昔からの銅像・西村捨三
 氏も驚かれています。皆様も一度こ
 の状況をご覧ください。如何ですか。驚かれま
 すよ！お勧めします。今現在私達住民が集まれ
 ば、この話を持ち切りです。港区・正木 ツヤさん

■ 9月15日(土)の里に友人と参加しまし
 た。わたしの古い支度、エンディングノートを戴き
 ました。これから時間をかけてノートに書きこ
 めたいと思っております。西成区・岡本 康栄さん

■ やつと涼しくなってきました。小さい秋をみ
 つけたり、小さい幸せみつたり、これからの
 人生を楽しみたいです。9月末に古希の祝いを
 します。小学校の田舎の同級生達です。とて
 も楽しみです。
 港区・宮崎 美紀子さん

■ 今月号からメールでの解答も始まったので
 すね。ハガキより気軽に送りやすくなりました。
 これからはメールで参加します。
 港区・中野 雅さん

■ 老人ホーム・介護施設の種類の多いですね。
 選ぶ際は、しっかり見学して、事前に詳しい事
 までよく確かめたいといけませんね。
 港区・匿名さん

無料 高齢者・障がい者のための
 電話相談・出張相談

受付専用 ☎ 06-6633-7624
 受付時間/月~金 9:30~17:00

まずは、お気軽にお電話ください

きづがわ共同法律事務所
 代表 TEL.06-6633-7621

まちがいは7

正解者の中から抽選で15名の方に図書カード(500円)を進呈!



【ハガキ 応募方法】
 解答イラストを切り取り、ハガキに
 貼って下記住所までお送りください。

【メール 応募方法】
 解答画像を添付の上、下記アドレ
 スまでメールをお送りください。
 *ハガキ・メールとも氏名、住所、連絡先、
 今号の感想やご意見、近況などを
 お書き添えください。

9月号の応募総数65名で
 全員正解でした。



9月号の当選者 15名
 図書カード当選者は発送をもって発表に替え
 させていただきます。
 抽選は毎月第一金曜日に行っています。見学
 されたい方は、ご一報の上、お越しください。

郵便番号は正確に
 〒556-0024 塩草2-2-31
 大阪きづがわ生協「みらい」係
 mirai1@osaka-kizugawa.coop

どしどし応募
 お待ちしています

11月末日 必着